

みんなで守る、物流の未来。

東京物流ビズ

配達は一度で
受け取るがよし。



東京都



このままでは欲しい時にモノが届かなくなるかもしれません

これまでの人材不足に加えて、トラックドライバーの時間外労働規制の適用により、何も対策を講じなければ輸送力が不足し、物流が停滞してしまう懸念が生じています。加えて、近年のライフスタイルの多様化により宅配便の取扱個数が増加している一方、多くの再配達が発生しており、重大な社会問題となっています。

再配達の削減に向けて、通販利用時にできることがあります

注文するとき

配送の日時場所を指定しよう



まとめて注文して
配送回数を減らそう



急がない荷物は
ゆっくり配送を利用しよう



受け取るとき

配送状況の通知アプリを
活用しよう



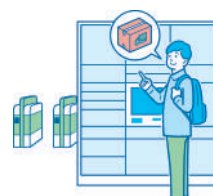
宅配ボックス・置き配を
活用しよう



コンビニ受け取りを
活用しよう



駅等にある宅配ロッカーを
活用しよう



宅配便を1回で受け取ることが物流の効率化につながります

再配達の現状

	総数	再配達数	再配達率
都市部	790,685	90,164	11.4%
都市部近郊	1,477,625	147,748	10.0%
地方	142,936	11,979	8.4%
総計	2,411,246	249,891	10.4%

※大手宅配事業者3社の合計数値 国土交通省調べ：令和6年4/1～4/30

約11%が
再配達

再配達による労働力の損失



再配達はドライバー
6万人分の
労働力に相当

※国土交通省試算

再配達の削減にご協力をお願いします